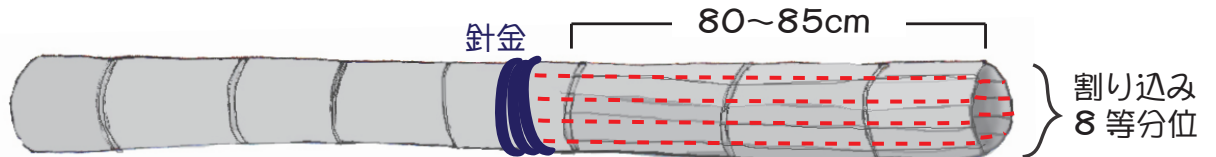


## — 基本的なたいまつづくり —

### 1. 材料や道具を揃える。

【材料】竹・木端板・針金・荒縄・ボロ布 等  
【道具】ペンチ・のこぎり・なた・軍手 等

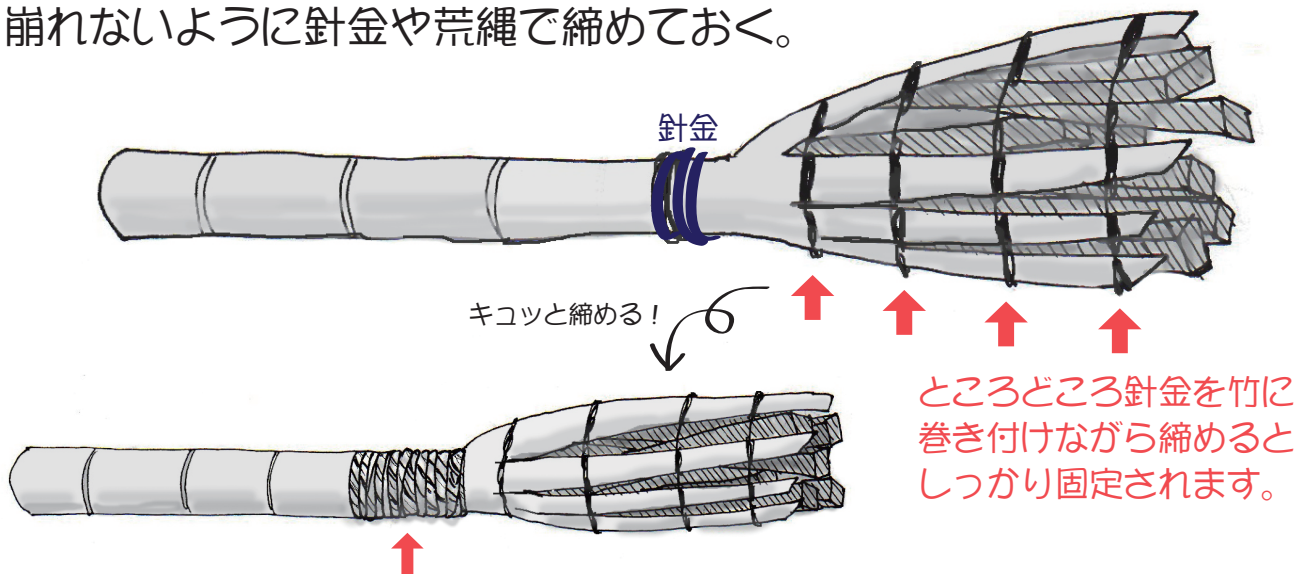
### 2. 竹の末口から約 80~85cm の箇所を針金で締めておき、反対側から割り込む。(縦に八つ割り程度にする。)



材料支給会でお配りする竹にはあらかじめ割り込みが入っております

### 3. 木端板を細かく割り、長さ 1m ほどに揃える。

### 4. 木端板とボロ布を八つ割りした竹の中に差し込んでいく。崩れないように針金や荒縄で締めておく。



### 5. 松明を担ぐ際、肩にあたる場所を荒縄で巻く。

完成後の松明の重量は約 6~7 キログラムです。

こちらでは一般的な松明の作り方をご紹介しましたが、各自工夫して制作してください。松明の大きさ等、十分にご注意して制作いただきますようお願いいたします。

小さなお子様は、空き缶にろうそくを入れたり、提灯やランタンでのご参加も大歓迎です。

(小学 2 年生以下の子どもさんは必ず保護者同伴でお願い致します。)